

アルミ輸入は内需低迷で減少

アルミ圧延品、二次合金とも生産振るわず

アルミ橋本健一郎氏リポート②

■国際概況

五月初半は、中国が労働節休暇中で休場のなか、欧米中心のロケットダウンの緩和を受けた経済再開期待が広がりなどのプラス材料もあったが、調査会社対新が中国製造業購買担当者景況指数(PMI)の落ち込みを報じたこと、中韓、欧米主要国での新型コロナウイルス感染拡大第二波への警戒感を増やしLMEアルミ相場はDOWN、五月十五日時点で一、四三三・五ドル(セツル)と月初価格から二七ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は、新型コロナウイルスの感染拡大の責任は中国にあるとする米トランプ大統領が中国との断絶に言及したこと、香港治安維持を目指す国家安全法の全人代での採決控え米などが対中制裁を表明するなど米中対立激化懸念などのマイナス材料もあったが、新型コロナウイルスに関連してのロケットダウン解除と経済活動再開の世界的波及で買需下振れ減速期待が広がったこと、中国が財政支出、利下げ、現金率引き下げなど一連の買需刺激策を打ち出したことなどを好感しLMEアルミ相場はUP、六月四日現在、後半スタート価格から九四ドルUPの一、五二六ドル。

■前月の経済指標

●月間のドル/円レート(TTS) 一〇七八七・一〇八五(円)

●自動車生産台数

日本自動車工業会によると、三月の自動車生産台数は前年比八〇%減の八二万八七〇二台、輸出(四月)は同五四・二%減の一九万三、六〇二台。

●自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、五月の自動車販売台数(軽除く)は前年比四〇・二%減の一四万七、九七八台。

●新設住宅着工件数

四月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

●新設住宅着工戸数

四月の新設住宅着工戸数は六万九、一六二戸、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

○新設住宅着工床面積は五七、一九千㎡前

年同月比一二・四%減、九カ月連続の減少。

○季節調整済前年率換算値では七九万七千

戸、前月比一二・〇%減、三カ月ぶりの減少。

●貿易関連指標

輸出

財務省貿易統計によれば、四月の輸出はアルミ新地金が前年比一七・三%減の一〇三、二次合金が一八・〇%減の一、二四六、スクラップが一八・二%減の一、三六〇七、アルミ圧延品が四一・八%増の一、四四五、輸出

四月の輸入は新地金が前年比二〇%減の一、二五、二次合金が一、四%減の八万四、四〇五、スクラップが四六・三%減の三、〇六一、合金スクラップが一、七%減の三、〇六一。

■前月の国内指標

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば、四月の板類・押出し生産合計は前年比八二%減の一、五五、一五五と九カ月前連続マイナス。

日本アルミニウム協会発表のアルミニウム二次合金・合金スクラップ等の四月の生産実績は、前年比二二・六%減の五万二、九〇九であった。

■国内販売まとめ

【自動車生産】

日本自動車工業会によると、三月の自動車生産台数は前年比八〇%減の八二万八七〇二台、輸出(四月)は同五四・二%減の一、九三、六〇二台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると、五月の自動車販売台数(軽除く)は前年比四〇・二%減の一四万七、九七八台。

【住宅着工】

四月の新設住宅着工戸数は六万九、一六二戸、前年同月比一二・九%減、一〇カ月前連続の減少。

四月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

(六八頁へ続く)

アルミ圧延品、二次合金とも生産振るわず

アルミ橋本健一郎氏リポート②

アルミ輸入は内需低迷で減少

■国際概況

アルミ新地金が前年比一七・三%減の一〇三、二次合金が一八・〇%減の一、二四六、スクラップが一八・二%減の一、三六〇七、アルミ圧延品が四一・八%増の一、四四五、輸出

四月の輸入は、アルミ新地金が前年比二〇%減の一、二五、二次合金が一、四%減の八万四、四〇五、スクラップが四六・三%減の三、〇六一、合金スクラップが一、七%減の三、〇六一。

■前月の経済指標

●月間のドル/円レート(TTS) 一〇七八七・一〇八五(円)

●自動車生産台数

日本自動車工業会によると、三月の自動車生産台数は前年比八〇%減の八二万八七〇二台、輸出(四月)は同五四・二%減の一、九三、六〇二台。

●自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、五月の自動車販売台数(軽除く)は前年比四〇・二%減の一四万七、九七八台。

●新設住宅着工件数

四月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

●新設住宅着工戸数

四月の新設住宅着工戸数は六万九、一六二戸、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

○新設住宅着工床面積は五七、一九千㎡前

アルミ圧延品、二次合金とも生産振るわず

アルミ橋本健一郎氏リポート②

アルミ輸入は内需低迷で減少

■国際概況

アルミ新地金が前年比一七・三%減の一〇三、二次合金が一八・〇%減の一、二四六、スクラップが一八・二%減の一、三六〇七、アルミ圧延品が四一・八%増の一、四四五、輸出

四月の輸入は、アルミ新地金が前年比二〇%減の一、二五、二次合金が一、四%減の八万四、四〇五、スクラップが四六・三%減の三、〇六一、合金スクラップが一、七%減の三、〇六一。

■前月の経済指標

●月間のドル/円レート(TTS) 一〇七八七・一〇八五(円)

●自動車生産台数

日本自動車工業会によると、三月の自動車生産台数は前年比八〇%減の八二万八七〇二台、輸出(四月)は同五四・二%減の一、九三、六〇二台。

●自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、五月の自動車販売台数(軽除く)は前年比四〇・二%減の一四万七、九七八台。

●新設住宅着工件数

四月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

●新設住宅着工戸数

四月の新設住宅着工戸数は六万九、一六二戸、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比一二・九%の減少となった。また、季節調整済前年率換算値では前月比一二・〇%の減少となった。

○新設住宅着工床面積は五七、一九千㎡前

NIMS-ニメマテリアル情報統合センター設立

情報統合センター情報統合センターを構築へ

三葉マテリアル(小野瀬樹社長)と国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS)は、「NIMS-ニメマテリアル情報統合センター開発センター」を、五日に設立したと発表した。同開発センターでは、NIMSの情報統合プラットフォームを構築し、同センターにおいて蓄積した実験データや解析モデル、経路解析等さまざまな要素を統合させることで、複数の素材・プロセスの組み合わせによって製造される実用材料の性能・寿命等を予測する情報統合プラットフォームを構築していく。具体的には、二〇二五年までに非鉄金属、